

事 務 連 絡

令和 3 年 5 月 2 0 日

関 係 大 学 長 殿

岡山県教育庁教育政策課

令和 4 年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）の募集について

当教育委員会では、埋蔵文化財の発掘調査・調査報告等の業務に従事する職員を別添「要項」により募集いたします。

つきましては、貴校の学生で「要項」の受験資格に該当する方に、御周知くださいますようお願いいたします。

なお、要項は岡山県教育庁教育政策課のホームページからもダウンロードすることができますので、併せて御周知願います。

(問い合わせ先)

〒700-8570

岡山県岡山市北区内山下2-4-6

岡山県教育庁教育政策課人事班

電話 086-226-7568 (直通)

Fax 086-224-2135

**令和 4 年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）
採用候補者選考試験実施要項**

1 試験の目的

この試験は、令和 4 年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）採用の選考資料とするために実施します。

2 採用職種

埋蔵文化財発掘調査員

3 採用予定人員

2 名

4 職務内容

岡山県内の埋蔵文化財の発掘調査や調査報告書の作成のほか、広く文化財の保護や活用等に関する業務に従事することになります。

5 求める職員像

- (1) 公務員としての高い倫理観と使命感を持ち、自ら考え、積極的に行動できる職員
- (2) 発掘調査業務や報告書の作成に必要な知識や専門性を有するとともに、幅広く文化財に関する知識の習得や文化財の活用、継承について意欲があり、不断の自己研さんに努める職員
- (3) コミュニケーション能力や課題解決能力など、社会人として必要な資質を備えた職員

6 受験資格

- (1) 次のいずれにも該当する者
 - ア 昭和 56 年 4 月 2 日以降に生まれた者
 - イ 大学若しくは大学院で考古学を専攻した者又はこれに準ずる者
 - ウ 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）第 5 条に規定する学芸員の資格を有する者又は令和 4 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 上記 (1) にかかわらず、次のいずれかに該当する者は受験することができません。
 - ア 日本の国籍を有しない者
 - イ 地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条に規定する欠格条項に該当する者
 - 例えば、次の事項に該当する者です。
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 岡山県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

7 受験申込みの受付

(1) 申込書記載による方法

ア 受付期間

令和 3 年 5 月 31 日（月）から令和 3 年 6 月 10 日（木）までの期間中（土曜日及び日曜日を除く。）、8 時 30 分から 17 時 15 分まで

郵送の場合は、6 月 10 日（木）までの消印があるものは有効です。

郵便事故があった場合の責任は負いません。（簡易書留が望ましい。）

イ 提出書類

(7) 受験申込書（所定の様式による。）

(4) 受験票（所定の様式による。）

(ウ) 発掘調査歴、業績歴（所定の様式による。）

※ (ウ) について該当がない場合も、「該当なし」と記入し提出してください。

※ 受験票の表面に宛先を明記し、必ず63円切手を貼ってください。

実施要項等は、岡山県教育庁教育政策課のホームページからダウンロードすることができます。

ウ 受付場所

岡山県教育庁教育政策課人事班

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

電話（086）226-7568（直通）

エ 受験票の交付

受験票は、受付締切後6月16日（水）頃発送しますが、6月23日（水）を過ぎても受験票が届かない場合は、岡山県教育庁教育政策課人事班まで連絡してください。

(2) インターネットによる申込み方法

インターネットによる受験申込み（電子申請）も受け付けています。

受付期間

令和3年5月31日（月）8時30分から令和3年6月10日（木）17時まで

※ 詳細については、岡山県教育庁教育政策課のホームページをご覧ください。

電子申請は、システム管理等のため、一時的に使用できない場合があります。

8 試験の日時及び内容

第1次試験

令和3年6月27日（日） 9：15～15：05		
一般教養試験 （択一式） 100点	考古学に関する 専門試験（記述式） 150点	考古学に関する 実技試験 50点

※ 試験当日は、受験票、時計（アラーム機能付きの場合には、音が出ないように設定すること。携帯電話による代用はできません。）、筆記用具（HB以上の濃さの鉛筆及び2H程度の濃さの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム）、昼食のほか、考古学に関する実技試験には、デバイダー、三角定規（大・小）、真弧、コンパス、キャリパーなどの実測道具を持参してください。

一般教養試験（択一式）では、シャープペンシルは使用できません。

第2次試験

令和3年8月5日（木） 13：30～17：00
口述試験 （面接・口頭試問）

※ 第2次試験は、第1次試験合格者について行います。

9 試験会場

- ・ 第1次試験 岡山県庁 分庁舎（旧三光荘）
（岡山市中区古京町1-7-36）
- ・ 第2次試験 第1次試験合格通知書で指定する場所

10 選考基準等

(1) 第1次試験

ア 選考の方法

一般教養試験，専門試験及び実技試験を基に，総合的に選考する。

(2) 第2次試験

ア 主な評価の観点

口述試験

○面接・・・「態度・表現力」「積極性」「忍耐力・堅実性」
「協調性」「創造力・企画力」

○口頭試問・・・業務遂行に必要な専門的知識

イ 選考の方法

口述試験を基に，総合的に選考する。

11 合格者の発表

この試験の結果は，岡山県教育庁教育政策課のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに，受験者に試験結果の通知書を送付します。

- ・ 第1次試験合格者発表・・・7月20日（火）午前9時
- ・ 第2次試験合格者発表・・・8月30日（月）午前9時

12 試験結果の情報提供

- ・ 第1次試験の不合格者に，一般教養試験・専門試験・実技試験の得点を結果通知とともに情報提供します。
- ・ 第2次試験の受験者に，口述試験の評価段階を結果通知とともに情報提供します。

13 受験申込書の請求先

岡山県教育庁教育政策課人事班

（〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6）

電話（086）226-7568（直通）

郵便で受験申込書を請求する場合は，宛先明記の返信用封筒（定形の場合は，94円切手を貼り付けたもの）を同封してください。

14 合格から採用まで

- ・ 合格者は，原則として令和4年4月1日付けで採用します。ただし，採用候補者となった者でも，学芸員資格を取得できなかった場合は採用しません。
- ・ 第2次試験の受験者で採用候補者とならなかった者のうち，若干名を補欠とし，採用候補者に欠員が生じた時には，その者を採用候補者とする場合があります。

15 給与

給料月額は、4年制大学卒（新卒）で194,300円で、このほか諸手当（扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等）がそれぞれの条件で支給されます。（令和3年4月時点の制度の場合）

なお、今後の給与改定の状況によっては、支給額が増減することがあります。

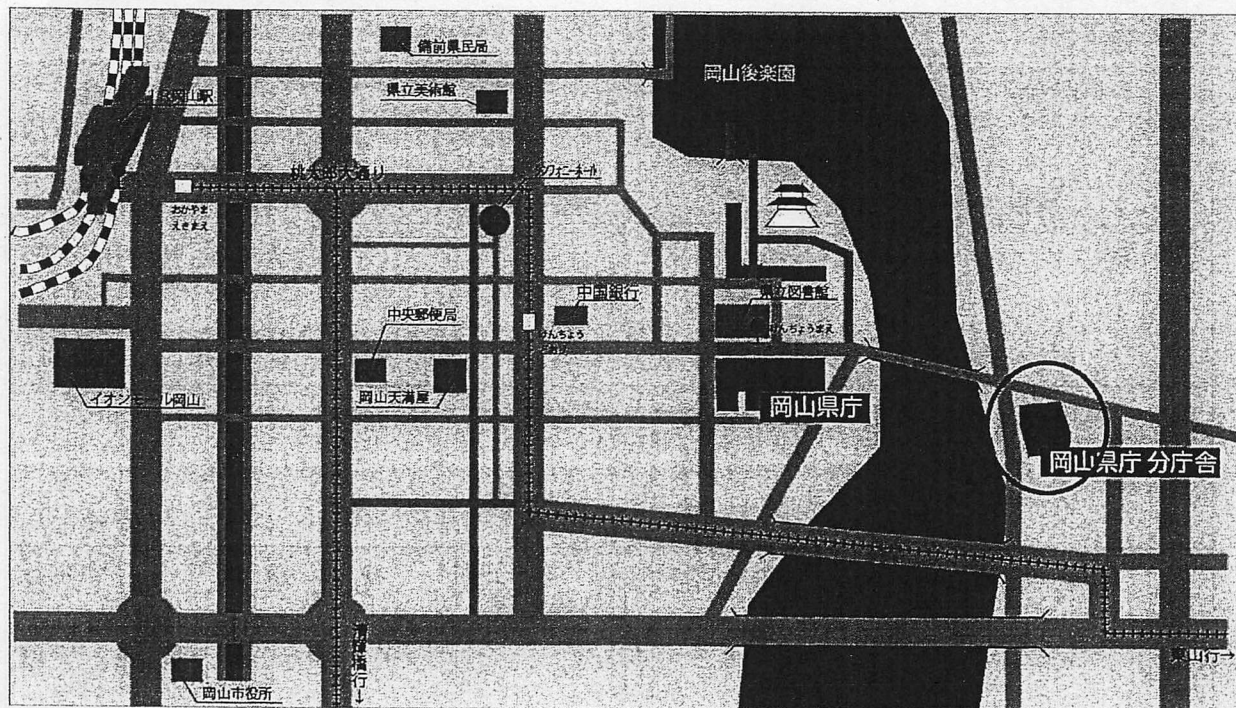
16 受験上の配慮

身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする場合は、受験申込み時に連絡してください。

17 その他

- (1) 受験申込書の記載内容が事実と相違する場合は、合格を取り消すことがあります。
- (2) 受験手続その他の詳細については、岡山県教育庁教育政策課に問い合わせてください。
- (3) 岡山県教育庁教育政策課のホームページでは、過去の受験者数・合格者数等も掲載しています。
- (4) 試験の延期や会場変更など緊急連絡事項をお知らせする場合には、岡山県教育庁教育政策課のホームページに掲載しますので、必ず事前に確認のうえ、受験してください。

受験会場案内



◇岡山県庁 分庁舎（旧三光荘）

岡山市中区古京町 1 - 7 - 3 6

◇分庁舎までのアクセス

（徒歩）

J R 岡山駅東口から約 3 km, 徒歩約 3 0 分

（バス）

岡電バス：県庁・岡電高屋行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

宇野バス：四御神行き，片上行き，瀬戸駅行き，長岡・駅前行きのいずれかに乗車。

「県庁前」停留所で下車してください。

両備バス：西大寺行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

めぐりんバス：県庁医大線，益野線に乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

（路面電車）

東山行きに乗車。「県庁通り」停車場で下車してください。

※自家用車での来場は御遠慮ください。

**岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）
採用候補者選考試験受験申込書**

受験番号 ※						写真欄	
氏名	ふりがな					○写真は4×4cmで、6か月以内に撮影した脱帽、上半身のを貼ってください。 ○写真の裏面に氏名・生年月日を記入して、貼ってください。 ○受験申込の際、写真のないものは、受理しません。	
	昭和・平成 年 月 日生 歳 性別（ ）						
現住所	〒					月 日 撮影	
	TEL（ ） － 方呼出）						
連絡先	〒						
	TEL（ ） － 方呼出）						
学歴	現在（最終）学校名	学部・学科名	所在地 (市町村まで)	在学期間	○で囲む		
				年 月～ 年 月	卒・中退 卒見込		
学芸員資格取得（予定）年月日		平成・令和 年 月 日					
職歴	(○で囲む) 無・有	職歴がある人は、その職務経歴を新しい順に記入してください。					
勤務先（新しいものから）			在職期間				
			年 月から現在在職中				
			年 月～ 年 月				
			年 月～ 年 月				
岡山県教育委員会が岡山県古代吉備文化財センターでの臨時的任用職員の登録を依頼するために、受験申込書に記載した個人情報を利用することについて (○で囲む) 同意する 同意しない							

- ・ ※印の欄は記入しないでください。
- ・ 記入はボールペンで丁寧に書いてください。
- ・ 年齢は、令和3年4月1日現在で記入してください。

上記のとおり受験を申し込みます。

なお、私は全ての受験資格を満たしており、上記の記載事項に誤りはありません。

令和 年 月 日

氏 名
(本人自署)

發掘調查歷

氏名

[illegible]

業 績 歴

氏名 _____

論文・報告書名 (発表名)	掲載誌名	発 行 者 (学会等名)	発行年月日 (発表年月日)

備考

- (1) 著書，論文（卒業論文等含む），学会発表等，在学中及び実務経験の中での業績，研究歴について記入すること。
- (2) 報告書の場合は，分担項目の題名等を明記すること。

受験票様式

(住所)

様方

様

〒 700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
岡山県教育庁教育政策課
TEL 086-226-7568 (直通)

【 受 験 心 得 】

- 1 試験場には必ず本票を持参すること。
- 2 午前9時15分までに着席すること。
(遅刻者には受験を認めません。)
- 3 当日、受験者の自家用車の駐車はできません。
- 4 ゴミは全て持ち帰ること。

令和4年度岡山県教育委員会職員(埋蔵文化財発掘調査員)採用候補者選考試験第1次試験受験票

受 験 番 号			
(ふりがな)	性別		
氏 名			
昭和・平成	年	月	日生(歳)

- 試験日時：令和3年6月27日(日)
9:15~15:05
- 試験場：岡山県庁分庁舎(旧三光荘)
(岡山市中区古京町1-7-36)
TEL(086)226-7568(試験当日連絡先)

○持参品
受験票、時計(携帯電話は代用不可)、筆記用具、
昼食、デバイダー、三角定規(大・小)、真弧、コンパス、
キャリパーなどの実測道具

※ 一般教養試験(択一)では、シャープペンシルは使用できません。

【 試験日程 】

- 9:15~9:25 受験注意
- 9:25~11:10 一般教養試験(択一)
- 11:25~13:00 専門試験
- 14:00~15:05 実技試験

(受験票の表面)

※申込書記載による受験申込み

受験票の、表面・裏面ともに必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、通常はがき又は63円切手を貼ったはがきに貼付し、受験申込書とともに提出すること。

※下記の貼付例を参照すること。

※電子申請による受験申込み

受験票の裏面に必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、試験当日に持参すること。

また、写真も忘れずに持参すること。(写真のない場合は受験できません。)

(受験票の裏面)

(貼付例)

切手

□□□□□□□

(受験票の表面)
はがきの表面(切手の面)に貼り付ける。

(受験票の裏面)
はがきの裏面に貼り付ける。

受験票様式

(住所)

様方

様

〒 700-8570 岡山市北区内山下 2-4-6
岡山県教育庁教育政策課
TEL 086-226-7568 (直通)

【 受 験 心 得 】

- 1 試験場には必ず本票を持参すること。
- 2 午前9時15分までに着席すること。
(遅刻者には受験を認めません。)
- 3 当日、受験者の自家用車の駐車はできません。
- 4 ゴミは全て持ち帰ること。

令和4年度岡山県教育委員会職員(埋蔵文化財発掘調査員)採用候補者選考試験第1次試験受験票

受 験 番 号	
(ふりがな)	性別
氏 名	
昭和・平成 年 月 日生(歳)	

- 試験日時：令和3年6月27日(日)
9:15~15:05
- 試験場：岡山県庁分庁舎(旧三光荘)
(岡山市中区古京町1-7-36)
TEL(086)226-7568(試験当日連絡先)

○持参品
受験票、時計(携帯電話は代用不可)、筆記用具、
昼食、デバイダー、三角定規(大・小)、真弧、コンパス、
キャリパーなどの実測道具

※ 一般教養試験(択一)では、シャープペンシルは使用できません。

【 試験日程 】

9:15~ 9:25 受験注意
9:25~11:10 一般教養試験(択一)
11:25~13:00 専門試験
14:00~15:05 実技試験

(受験票の表面)

※申込書記載による受験申込み

受験票の、表面・裏面ともに必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、通常はがき又は63円切手を貼ったはがきに貼付し、受験申込書とともに提出すること。

※下記の貼付例を参照すること。

※電子申請による受験申込み

受験票の裏面に必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、試験当日に持参すること。

また、写真も忘れずに持参すること。(写真のない場合は受験できません。)

(受験票の裏面)

(貼付例)

切手

□□□□□□□

(受験票の表面)
はがきの表面(切手の面)に貼り付ける。

(受験票の裏面)
はがきの裏面に貼り付ける。

事 務 連 絡

令和 3 年 5 月 2 0 日

関 係 大 学 長 殿

岡山県教育庁教育政策課

令和 4 年度岡山県教育委員会職員（学芸員（日本史・民俗））の募集について

当教育委員会では、岡山県立博物館での資料の収集・保存・展示・調査研究等の業務に従事する職員を別添「要項」により募集いたします。

つきましては、貴校の学生で「要項」の受験資格に該当する方に、御周知くださいますようよろしくお願いいたします。

なお、要項は岡山県教育庁教育政策課のホームページからもダウンロードすることができますので、併せて御周知願います。

(問い合わせ先)

〒700-8570

岡山県岡山市北区内山下2-4-6

岡山県教育庁教育政策課人事班

電話 086-226-7568 (直通)

Fax 086-224-2135

**令和 4 年度岡山県教育委員会職員（学芸員（日本史））
採用候補者選考試験実施要項**

1 試験の目的

この試験は、令和 4 年度岡山県教育委員会職員（学芸員（日本史））採用の選考資料とするために実施します。

2 採用職種

学芸員（日本史）

3 採用予定人員

1 名

4 職務内容

岡山県立博物館等において、資料の収集・保存・展示・調査研究及び教育普及など学芸員としての専門的業務のほか、入館者対応業務等に従事することになります。

5 求める職員像

- (1) 公務員としての高い倫理観と使命感を持ち、自ら考え、積極的に行動できる職員
- (2) 文化財（主に古文書、書跡、典籍及び歴史資料）に関する調査研究及び取扱いについて、知識や専門性を有するとともに、幅広く知識の習得に意欲があり、誠意と熱意を持って業務に取り組むことができる職員
- (3) コミュニケーション能力や課題解決能力など、社会人として必要な資質を備えた職員

6 受験資格

- (1) 次のいずれにも該当する者

ア 昭和 51 年 4 月 2 日以降に生まれた者

イ 大学若しくは大学院で日本史学（主に戦国時代から江戸時代）を専攻又は研究し、学士、修士又は博士と称することを得る者、または令和 4 年 3 月 31 日までに得る見込みの者

ウ 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）第 5 条に規定する学芸員の資格を有する者又は令和 4 年 3 月 31 日までに取得見込みの者

- (2) 上記 (1) にかかわらず、次のいずれかに該当する者は受験することができません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条に規定する欠格条項に該当する者

例えば、次の事項に該当する者です。

- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 岡山県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

7 受験申込みの受付

- (1) 申込書記載による方法

ア 受付期間

令和 3 年 5 月 31 日（月）から令和 3 年 6 月 10 日（木）までの期間中（土曜日及び日曜日を除く。）、8 時 30 分から 17 時 15 分まで

郵送の場合は、6 月 10 日（木）までの消印があるものは有効です。

郵便事故があった場合の責任は負いません。（簡易書留が望ましい。）

イ 提出書類

(7) 受験申込書（所定の様式による。）

(4) 受験票（所定の様式による。）

(ウ) これまでの業績・研究歴（所定の様式による。）

※ (ウ)について該当がない場合も、「該当なし」と記入し提出してください。

※ 受験票の表面に宛先を明記し、必ず63円切手を貼ってください。

実施要項等は、岡山県教育庁教育政策課のホームページからダウンロードすることができます。

ウ 受付場所

岡山県教育庁教育政策課人事班

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

電話(086)226-7568(直通)

エ 受験票の交付

受験票は、受付締切後6月16日(水)頃発送しますが、6月23日(水)を過ぎても受験票が届かない場合は、岡山県教育庁教育政策課人事班まで連絡してください。

(2) インターネットによる申込み方法

インターネットによる受験申込み(電子申請)も受け付けています。

受付期間

令和3年5月31日(月)8時30分から令和3年6月10日(木)17時まで

※ 詳細については、岡山県教育庁教育政策課のホームページをご覧ください。

電子申請は、システム管理等のため、一時的に使用できない場合があります。

8 試験の日時及び内容

第1次試験

令和3年6月27日(日) 9:15~15:05		
一般教養試験 (択一式)	専門試験①(記述式) ※出題範囲:日本史学 ・博物館学・文化財学	専門試験② (古文書解読)
100点	100点	100点

※ 試験当日は、受験票、時計(アラーム機能付きの場合には、音が出ないように設定すること。携帯電話等による代用はできません。)、筆記用具(HB以上の濃さの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム)、昼食を持参してください。
一般教養試験(択一式)では、シャープペンシルは使用できません。

第2次試験

令和3年8月2日(月) 9:30~12:00
口述試験 (面接・口頭試問)

※ 第2次試験は、第1次試験合格者について行います。

9 試験会場

- ・ 第1次試験 岡山県庁 分庁舎（旧三光荘）
（岡山市中区古京町1-7-36）
- ・ 第2次試験 第1次試験合格通知書で指定する場所

10 選考基準等

(1) 第1次試験

ア 選考の方法

一般教養試験及び専門試験を基に、総合的に選考する。

(2) 第2次試験

ア 主な評価の観点

口述試験

○面接・・・「態度・表現力」「積極性」「忍耐力・堅実性」
「協調性」「創造力・企画力」

○口頭試問・・・日本史学や博物館学に関する専門的知識

イ 選考の方法

口述試験を基に、総合的に選考する。

11 合格者の発表

この試験の結果は、岡山県教育庁教育政策課のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、受験者あてに試験結果の通知書を送付します。

- ・ 第1次試験合格者発表・・・7月20日（火）午前9時
- ・ 第2次試験合格者発表・・・8月30日（月）午前9時

12 試験結果の情報提供

- ・ 第1次試験の不合格者に、一般教養試験・専門試験の得点を結果通知とともに情報提供します。
- ・ 第2次試験の受験者に、口述試験の評価段階を結果通知とともに情報提供します。

13 受験申込書の請求先

岡山県教育庁教育政策課人事班

（〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6）

電話（086）226-7568（直通）

郵便で受験申込書を請求する場合は、宛先明記の返信用封筒（定形の場合は、94円切手を貼り付けたもの）を同封してください。

14 合格から採用まで

- ・ 合格者は、原則として令和4年4月1日付けで採用します。ただし、採用候補者となった者でも、学芸員資格を取得できなかった場合は採用しません。
- ・ 第2次試験の受験者で採用候補者とならなかった者のうち、若干名を補欠とし、採用候補者に欠員が生じた時には、その者を採用候補者とする場合があります。

15 給与

給料月額は、4年制大学卒（新卒）で194,300円で、このほか諸手当（扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等）がそれぞれの条件で支給されます。（令和3年4月時点の制度の場合）

なお、今後の給与改定の状況によっては、支給額が増減することがあります。

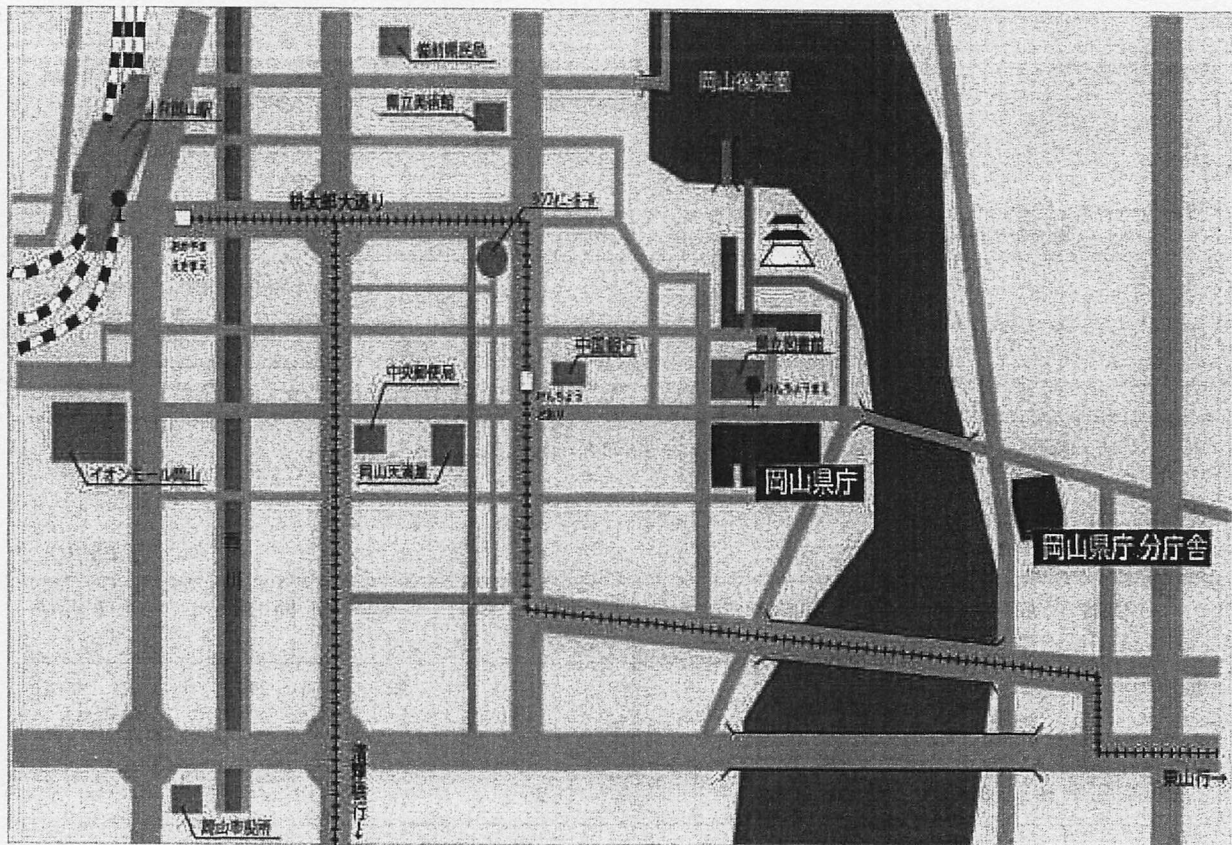
16 受験上の配慮

身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする場合は、受験申込み時に連絡してください。

17 その他

- (1) 受験申込書の記載内容が事実と相違する場合は、合格を取り消すことがあります。
- (2) 受験手続その他の詳細については、岡山県教育庁教育政策課に問い合わせてください。
- (3) 岡山県教育庁教育政策課のホームページでは、過去の受験者数・合格者数等も掲載しています。
- (4) 試験の延期や会場変更など緊急連絡事項をお知らせする場合には、岡山県教育庁教育政策課のホームページに掲載しますので、必ず事前に確認のうえ、受験してください。

受験会場案内



◇岡山県庁 分庁舎（旧三光荘）

岡山市中区古京町1-7-36

◇分庁舎までのアクセス

（徒歩）

JR岡山駅東口から約3km、徒歩約30分

（バス）

岡電バス：県庁・岡電高屋行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

宇野バス：四御神行き，片上行き，瀬戸駅行き，長岡・駅前行きのいずれかに乗車。

「県庁前」停留所で下車してください。

両備バス：西大寺行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

めぐりんバス：県庁医大線，益野線に乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

（路面電車）

東山行きに乗車。「県庁通り」停車場で下車してください。

※自家用車でのお来場は御遠慮ください。

**岡山県教育委員会職員（学芸員（日本史））
採用候補者選考試験受験申込書**

受験番号	※					写真欄 ○写真は4×4cmで、6か月以内に撮影した脱帽、上半身のを貼ってください。 ○写真の裏面に氏名・生年月日を記入して、貼ってください。 ○受験申込の際、写真のないものは、受理しません。				
氏名	ふりがな									
	昭和・平成 年 月 日生 歳 性別（ ）									
現住所	〒 TEL（ ） ー 方呼出									
						月 日 撮影				
連絡先	（現住所以外に連絡を希望する場合にのみ記入してください。） 〒 TEL（ ） ー 方呼出									
学歴	現在（最終）学校名	学部・学科名	所在地 (市町村まで)	在学期間	○で囲む					
				年 月～ 年 月	卒・中退 卒見込					
学芸員資格取得（予定）年月日			平成・令和 年 月 日							
職歴	（○で囲む） 無・有	職歴がある人は、その職務経歴を新しい順に記入してください。								
勤務先（新しいものから）			在職期間							
			年 月から現在在職中							
			年 月～ 年 月							
			年 月～ 年 月							

- ・ ※印の欄は記入しないでください。
- ・ 記入はボールペンで丁寧に書いてください。
- ・ 年齢は、令和3年4月1日現在で記入してください。

上記のとおり受験を申し込みます。

なお、私は全ての受験資格を満たしており、上記の記載事項に誤りはありません。

令和 年 月 日

氏 名
(本人自署)

これまでの業績・研究歴

氏名 _____

テーマ	内容	発表等の時期及び方法	共同研究者

記入要領

- 1 著書、論文、学会発表等、在学中及び実務経験の中で上げた業績、研究歴について記入してください。
- 2 共同研究者の欄は、共同研究者がいる場合のみ記入してください。

受験票様式

(住所)

様方

本業

〒 700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
岡山県教育庁教育政策課
TEL 086-226-7568 (直通)

【 受 験 心 得 】

- 1 試験場には必ず本票を持参すること。
- 2 午前9時15分までに着席すること。
(遅刻者には受験を認めません。)
- 3 当日、受験者の自家用車の駐車はできません。
- 4 ゴミは全て持ち帰ること。

令和4年度岡山県教育委員会職員(学芸員(日本史))採用候補者選考試験第1次試験受験票

受 験 番 号		
(ふりがな)	性別	
氏 名		
昭和・平成 年 月 日生(歳)		

- 試験日時：令和3年6月27日(日)
9:15～15:05
- 試験場：岡山県庁分庁舎(旧三光荘)
(岡山市中区古京町1-7-36)
TEL(086)226-7568(試験当日連絡先)
- 持参品
受験票、時計(携帯電話は代用不可)、筆記用具、昼食
- ※一般教養試験(択一)では、シャープペンシルは使用できません。

【 試験日程 】

- 9:15～9:25 受験注意
9:25～11:10 一般教養試験(択一)
11:25～13:00 専門試験①(記述)
14:00～15:05 専門試験②(古文書解説)

(受験票の表面)

※申込書記載による受験申込み

受験票の、表面・裏面ともに必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、通常はがき又は63円切手を貼ったはがきに貼付し、受験申込書とともに提出すること。

※下記の貼付例を参照すること。

※電子申請による受験申込み

受験票の裏面に必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、試験当日に持参すること。

また、写真も忘れずに持参すること。(写真のない場合は受験できません。)

(受験票の裏面)

(貼付例)

切手	□□□□□□□
(受験票の表面) はがきの表面(切手の面)に貼り付ける。 (受験票の裏面) はがきの裏面に貼り付ける。	

**令和 4 年度岡山県教育委員会職員（学芸員（民俗））
採用候補者選考試験実施要項**

1 試験の目的

この試験は、令和 4 年度岡山県教育委員会職員（学芸員（民俗））採用の選考資料とするために実施します。

2 採用職種

学芸員（民俗）

3 採用予定人員

1 名

4 職務内容

岡山県立博物館等において、資料の収集・保存・展示・調査研究及び教育普及など学芸員としての専門的業務のほか、入館者対応業務等に従事することになります。

5 求める職員像

- (1) 公務員としての高い倫理観と使命感を持ち、自ら考え、積極的に行動できる職員
- (2) 文化財（主に民俗文化財）に関する調査研究及び取扱いについて、知識や専門性を有するとともに、幅広く知識の習得に意欲があり、誠意と熱意を持って業務に取り組むことができる職員
- (3) コミュニケーション能力や課題解決能力など、社会人として必要な資質を備えた職員

6 受験資格

- (1) 次のいずれにも該当する者
 - ア 昭和 56 年 4 月 2 日以降に生まれた者
 - イ 大学若しくは大学院で日本の民俗学を専攻又は研究し、学士、修士又は博士と称することを得る者、または令和 4 年 3 月 31 日までに得る見込みの者
 - ウ 博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）第 5 条に規定する学芸員の資格を有する者又は令和 4 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (2) 上記(1)にかかわらず、次のいずれかに該当する者は受験することができません。
 - ア 日本の国籍を有しない者
 - イ 地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 16 条に規定する欠格条項に該当する者
 - 例えば、次の事項に該当する者です。
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 岡山県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

7 受験申込みの受付

(1) 申込書記載による方法

ア 受付期間

令和 3 年 5 月 31 日（月）から令和 3 年 6 月 10 日（木）までの期間中（土曜日及び日曜日を除く。）、8 時 30 分から 17 時 15 分まで

郵送の場合は、6 月 10 日（木）までの消印があるものは有効です。

郵便事故があった場合の責任は負いません。（簡易書留が望ましい。）

イ 提出書類

(7) 受験申込書（所定の様式による。）

(イ) 受験票（所定の様式による。）

(ウ) これまでの業績・研究歴（所定の様式による。）

※ (ウ)について該当がない場合も、「該当なし」と記入し提出してください。

※ 受験票の表面に宛先を明記し、必ず63円切手を貼ってください。

実施要項等は、岡山県教育庁教育政策課のホームページからダウンロードすることができます。

ウ 受付場所

岡山県教育庁教育政策課人事班

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

電話（086）226-7568（直通）

エ 受験票の交付

受験票は、受付締切後6月16日（水）頃発送しますが、6月23日（水）を過ぎても受験票が届かない場合は、岡山県教育庁教育政策課人事班まで連絡してください。

(2) インターネットによる申込み方法

インターネットによる受験申込み（電子申請）も受け付けています。

受付期間

令和3年5月31日（月）8時30分から令和3年6月10日（木）17時まで

※ 詳細については、岡山県教育庁教育政策課のホームページをご覧ください。

電子申請は、システム管理等のため、一時的に使用できない場合があります。

8 試験の日時及び内容

第1次試験

令和3年6月27日（日）9：15～15：05		
一般教養試験 （択一式） 100点	専門試験①（記述式） ※出題範囲：民俗学・ 博物館学・文化財学 120点	専門試験② （論文） 80点

※ 試験当日は、受験票、時計（アラーム機能付きの場合には、音が出ないように設定すること。携帯電話等による代用はできません。）、筆記用具（HB以上の濃さの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム）、昼食を持参してください。
一般教養試験（択一式）では、シャープペンシルは使用できません。

第2次試験

令和3年8月2日（月） 13：00～15：30
口述試験 （面接・口頭試問）

※ 第2次試験は、第1次試験合格者について行います。

9 試験会場

- ・ 第1次試験 岡山県庁 分庁舎（旧三光荘）
（岡山市中区古京町1-7-36）
- ・ 第2次試験 第1次試験合格通知書で指定する場所

10 選考基準等

(1) 第1次試験

ア 選考の方法

一般教養試験及び専門試験を基に、総合的に選考する。

(2) 第2次試験

ア 主な評価の観点

口述試験

○面接・・・「態度・表現力」「積極性」「忍耐力・堅実性」
「協調性」「創造力・企画力」

○口頭試問・・・民俗学や博物館学に関する専門的知識

イ 選考の方法

口述試験を基に、総合的に選考する。

11 合格者の発表

この試験の結果は、岡山県教育庁教育政策課のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、受験者あてに試験結果の通知書を送付します。

- ・ 第1次試験合格者発表・・・7月20日（火）午前9時
- ・ 第2次試験合格者発表・・・8月30日（月）午前9時

12 試験結果の情報提供

- ・ 第1次試験の不合格者に、一般教養試験・専門試験の得点を結果通知とともに情報提供します。
- ・ 第2次試験の受験者に、口述試験の評価段階を結果通知とともに情報提供します。

13 受験申込書の請求先

岡山県教育庁教育政策課人事班

（〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6）

電話（086）226-7568（直通）

郵便で受験申込書を請求する場合は、宛先明記の返信用封筒（定形の場合は、94円切手を貼り付けたもの）を同封してください。

14 合格から採用まで

- ・ 合格者は、原則として令和4年4月1日付けで採用します。ただし、採用候補者となった者でも、学芸員資格を取得できなかった場合は採用しません。
- ・ 第2次試験の受験者で採用候補者とならなかった者のうち、若干名を補欠とし、採用候補者に欠員が生じた時には、その者を採用候補者とする場合があります。

15 給与

給料月額は、4年制大学卒（新卒）で194,300円で、このほか諸手当（扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等）がそれぞれの条件で支給されます。（令和3年4月時点の制度の場合）

なお、今後の給与改定の状況によっては、支給額が増減することがあります。

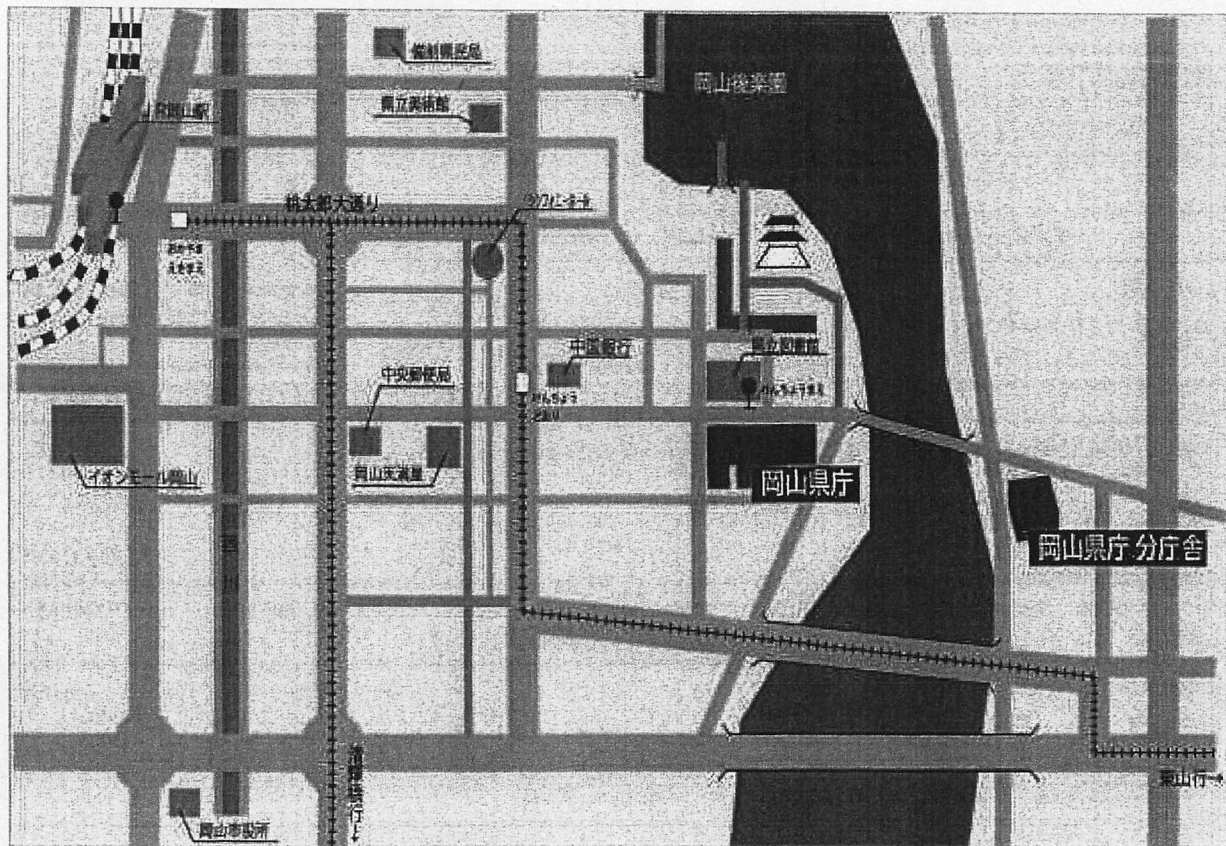
16 受験上の配慮

身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする場合は、受験申込み時に連絡してください。

17 その他

- (1) 受験申込書の記載内容が事実と相違する場合は、合格を取り消すことがあります。
- (2) 受験手続その他の詳細については、岡山県教育庁教育政策課に問い合わせてください。
- (3) 岡山県教育庁教育政策課のホームページでは、過去の受験者数・合格者数等も掲載しています。
- (4) 試験の延期や会場変更など緊急連絡事項をお知らせする場合には、岡山県教育庁教育政策課のホームページに掲載しますので、必ず事前に確認のうえ、受験してください。

受験会場案内



◇岡山県庁 分庁舎（旧三光荘）

岡山市中区古京町 1 - 7 - 3 6

◇分庁舎までのアクセス

（徒歩）

J R 岡山駅東口から約 3 km，徒歩約 3 0 分

（バス）

岡電バス：県庁・岡電高屋行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

宇野バス：四御神行き，片上行き，瀬戸駅行き，長岡・駅前行きのいずれかに乗車。

「県庁前」停留所で下車してください。

両備バス：西大寺行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

めぐりんバス：県庁医大線，益野線に乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

（路面電車）

東山行きに乗車。「県庁通り」停車場で下車してください。

※自家用車での来場は御遠慮ください。

岡山県教育委員会職員（学芸員（民俗））
採用候補者選考試験受験申込書

受験番号	※				写真欄 ○写真は4×4cmで、6か月以内に撮影した脱帽、上半身のを貼ってください。 ○写真の裏面に氏名・生年月日を記入して、貼ってください。 ○受験申込の際、写真のないものは、受理しません。	
氏名	ふりがな					
	昭和・平成 年 月 日生 歳 性別（ ）					
現住所	〒				TEL（ ） — 方呼出	月 日撮影
連絡先	（現住所以外に連絡を希望する場合にのみ記入してください。） 〒 TEL（ ） — 方呼出					
学歴	現在（最終）学校名	学部・学科名	所在地 (市町村まで)	在学期間	○で囲む	
				年 月～年 月	卒・中退 卒見込	
学芸員資格取得（予定）年月日		平成・令和 年 月 日				
職歴	（○で囲む） 無・有	職歴がある人は、その職務経歴を新しい順に記入してください。				
勤務先（新しいものから）			在職期間			
			年 月から現在在職中			
			年 月～年 月			
			年 月～年 月			

- ・ ※印の欄は記入しないでください。
- ・ 記入はボールペンで丁寧に書いてください。
- ・ 年齢は、令和3年4月1日現在で記入してください。

上記のとおり受験を申し込みます。

なお、私は全ての受験資格を満たしており、上記の記載事項に誤りはありません。

令和 年 月 日

氏 名
(本人自署)

これまでの業績・研究歴

氏名 _____

テーマ	内容	発表等の時期及び方法	共同研究者

記入要領

- 1 著書，論文，学会発表等，在学中及び実務経験の中で上げた業績，研究歴について記入してください。
- 2 共同研究者の欄は，共同研究者がいる場合のみ記入してください。

受験票様式

(住所)

様方

様

〒 700-8570 岡山市北区内山下 2-4-6
岡山県教育庁教育政策課
TEL 086-226-7568 (直通)

【 受 験 心 得 】

- 1 試験場には必ず本票を持参すること。
- 2 午前9時15分までに着席すること。
(遅刻者には受験を認めません。)
- 3 当日、受験者の自家用車の駐車はできません。
- 4 ゴミは全て持ち帰ること。

令和4年度岡山県教育委員会職員(学芸員(民俗))
採用候補者選考試験第1次試験受験票

受 験 番 号			
(ふりがな)			性別
氏 名			
昭和・平成	年	月	日生(歳)

- 試験日時：令和3年6月27日(日)
9:15～15:05
- 試験場：岡山県庁分庁舎(旧三光荘)
(岡山市中区古京町1-7-36)
TEL(086)226-7568(試験当日連絡先)
- 持参品
受験票、時計(携帯電話は代用不可)、筆記用具、
昼食
- ※一般教養試験(択一)では、シャープペン
シルは使用できません。

【 試験日程 】

- 9:15～9:25 受験注意
9:25～11:10 一般教養試験(択一)
11:25～13:00 専門試験①(記述)
14:00～15:05 専門試験②(論文)

(受験票の表面)

※申込書記載による受験申込み

受験票の、表面・裏面ともに必要
事項を記載の上、点線に従って切り
取り、通常はがき又は63円切手を
貼ったはがきに貼付し、受験申込書
とともに提出すること。

※下記の貼付例を参照すること。

※電子申請による受験申込み

受験票の裏面に必要事項を記載の
上、点線に従って切り取り、試験
当日に持参すること。

また、写真も忘れずに持参するこ
と。(写真のない場合は受験できま
せん。)

(受験票の裏面)

(貼付例)

切
手



(受験票の表面)
はがきの表面(切手の面)
に貼り付ける。

(受験票の裏面)
はがきの裏面に貼り付け
る。

2021 年 5 月 26 日

関係各位

慶應義塾大学外国語教育研究センター

所長 七 字 眞 明

(公印省略)

常勤教員（有期）の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、慶應義塾大学外国語教育研究センターでは、下記のとおり常勤教員（有期）を公募することになりました。つきましては、貴学（機関）関係者にご周知いただきますとともに、適任者の応募ならびに推薦についてお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所 属 外国語教育研究センター
2. 採用時の職位 助教（有期）
3. 募集人員 1 名
4. 任用期間 2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日 （最長 3 年間）
※単年度契約・双方合意の上毎年更新
5. 給与および待遇 慶應義塾の規程による
6. 職務内容
 - (1) センターの教育・研究・事業推進並びに一貫教育連携の活動に関係する業務
 - (2) センター設置の外国語科目の担当
 - (3) センターの研究活動への参加およびそのコーディネーションに関する業務
7. 応募資格・要件 (1), (2), (3), (4), (5)の全ての条件を満たしている方
 - (1) 博士の学位、あるいはそれと同等の研究・教育業績を有する方
 - (2) 業務に支障のない日本語運用能力を有する方
 - (3) 外国語教育学もしくはそれに関連する分野を専攻し、外国語（日本語を除く）を教える能力を有する方
 - (4) センターの協働的な研究プロジェクトのコーディネーション業務が遂行できる方
 - (5) 欧州評議会の『欧州言語共通参照枠』（CEFR）にある「共通参照レベル」に規定するところに従い、授業を行う言語において C1 以上（授業を行う言語が母語の場合は不要）の運用能力を証明できる方。また、その他一つ以上の外国語において B1 以上の運用能力を証明できることが望ましい。
8. 提出書類
 - (1) 履歴書（日中の連絡先を明記し写真貼付のこと）
 - (2) 業績一覧表（著書、発表論文、口頭発表、担当講義等）
 - (3) これまでの教育研究の紹介、今後の展望と本塾への貢献についてまとめたもの（3000 字程度）
 - (4) 学位証明書または最終学歴の修了証明書

(5) 上記 7. (5) に規定する言語運用能力を証明する書類

例：フランス語の DELF/DALF、ドイツ語の Goethe-Institut による試験の証明書の写しなど。また直接 CEFR の「共通参照レベル」に基づくものでなくとも、換算ができるものであれば可とする。

公的試験の証明書が提出できることが望ましいが、当該言語の教授歴や、当該言語が使用されている地域での滞在歴や研究歴・学習歴などを説明した書類（書式自由、A4 用紙で 1 枚以内）を証明として提出することも妨げない。なお、CEFR の「共通参照レベル」を意識した説明がなされることが望ましい。

(6) 照会可能な 2 名の方の氏名と連絡先（所属・職名・電話番号とメールアドレス）

※ 封筒に「教員応募書類」と朱書し、簡易書留等でお送り下さい。

※ 応募書類は、募集業務以外の目的では使用せず、使用後は適正に処理いたしますが、返却をご希望の方はその旨明記し、書類が入る大きさの封筒と送付先記入済みの宅配便伝票（着払いのみ）を同封して下さい。普通郵便その他の返却はいたしません。

- | | |
|------------|---|
| 9. 応募期限 | 2021 年 7 月 30 日（金）必着 |
| 10. 選 考 | 書類審査を行い、合格者に対して面接および模擬授業を行います。
（対面もしくはオンライン、あるいは両方）
なお、対面面接の際の交通費は応募者の負担となります。
※感染症拡大などの社会情勢によって選考手続きに変更が生じる場合があります。 |
| 11. 書類送付先 | 〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1
慶應義塾大学外国語教育研究センター事務室 |
| 12. 問い合わせ先 | E-Mail flang-koubo@adst.keio.ac.jp |

以上

女大 第2013—7号
令和3年5月17日

各大学（学部）長
各短期大学長 様
各関係機関長

群馬県立女子大学
学長 小林 良江
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では下記の要領で文学部美学美術史学科教員（美学）を募集することになりました。つきましては、貴学（貴機関）関係者の方々にご周知くださいますようお願い申し上げます。 敬具

記

- 1 募集人員・職名 准教授または講師 1名
- 2 担当授業科目 美学を中心とする専門科目（「美学概論」「美学特講」「美学演習」「芸術学基礎講読」
[英語文献] 他）および教養教育科目（「芸術をめぐって」他）など、週5コマ程度。
この他、大学院修士課程（芸術学専攻）の授業を担当していただくこともあります。
- 3 応募資格
 - (1) 学歴 博士号取得者、またはこれと同等の研究歴を持つ方
 - (2) 研究領域 美学（芸術学を含む）
 - (3) 研究業績 著書・論文等5点以上（修士論文を含む）で、過去3年以内に研究業績のある方
- 4 採用予定年月日 2022年4月1日
- 5 応募書類
 - (1) 履歴書（所属学会等記載）
 - (2) 研究業績一覧（主要な各論文・著書などに要旨100字前後を付記すること）
 - (3) 主な研究論文または著書3点
(コピー可。日本語以外で執筆された論文・著書には日本語による要旨を付記すること)
 - (4) 社会貢献等活動状況表（過去3年間）
 - (5) 構想する教育内容・方法等（A4判1枚程度）
 - (6) 博士号を取得している方は証明書またはそれに類するもの

- 6 応募締切日 2021年8月17日(火) 必着
- 7 応募書類提出先等 〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町上之手 1395-1
群馬県立女子大学 学長 小林 良江 宛
※応募書類一式は「書留」とし、封筒に「教員応募(美学) 関係書類在中」と明記してください。
- 8 問い合わせ先 群馬県立女子大学事務局総務企画係、
または、文学部美学美術史学科 学科長 藤沢桜子(ふじさわさくらこ)
電話：0270-65-8511(代) メールアドレス：koubo_bigaku@mail.gpwu.ac.jp
- 9 その他
(1) 選考の過程で面接及び模擬授業をお願いする場合があります。その際は旅費等の支給はありませんので、ご承知おきください。
(2) 応募書類等は原則として返却しません。著書等で特に返却を希望される方は「要返却」というラベルをそれらに貼付し、宛先を明記し切手を貼付した返送用封筒を同封してください。
(3) 本学教員の定年は満65歳です。
- 10 勤務条件等 講師として採用された場合は任期制が適用されます(5年任期、再任可)。
また、任期中に准教授に昇任した場合は、任期制は適用されなくなります。
- 11 本学のウェブサイトは、<https://www.gpwu.ac.jp/> です。

以上

沖 芸 大 第 95 号
令和 3 年 5 月 25 日

各関係大学長
各関係機関長
各団体長

} 殿

公立大学法人沖縄県立芸術大学
学長 波多野 泉
(公 印 省 略)

教員公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、本学では下記要領により教員を公募いたします。つきましては、各関係各位、機関にご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 職名・人員 助手 (任期 3 年) 1 名
- 2 専門分野 ピアノ
- 3 所属専攻 音楽学部音楽学科音楽表現専攻
- 4 業務内容 専攻運営における事務的業務及び教育研究の補助業務
- 5 応募資格 次の各号を満たす者
 - (1) 学士の学位を有する者、もしくはそれと同等以上の教育研究業績を有するもの
 - (2) 採用後は沖縄県内に居住できる者
- 6 採用予定日 令和 4 (2022) 年 4 月 1 日
- 7 審査方法ならびに
提出書類 提出書類の審査による。ただし、必要に応じ面接を実施する。(面接に要する旅費等の経費は応募者の負担とする。)
 - (1) 履歴書 (署名、E-mail アドレスなど確実に連絡の取れる方法を明記してください。)
 - (2) 研究芸術活動業績書
 - (3) 主要な業績 3 点についての資料 (CD、DVD、など、演奏会プログラム、批評、著書、論文の写し等。ただし過去 5 年以内の音源を含むこと)上記所定様式については、本学ホームページからダウンロードして使用すること。
(沖縄県立大学ホームページ <http://www.okigei.ac.jp> 『大学からのお知らせ』)

- (4) 提出資料は原則として返却しない。返却希望の場合は返送先を記入し、送料分の切手を添付した封筒等を同封すること。
※すべての資料に必ず氏名を記入すること。

- 8 提出期限 令和3(2021)年8月18日(水) 必着
- 9 選考方法 第一次審査：書類選考
第二次審査：面接（演奏審査を含む場合がある。）
※9月下旬予定
※選考に係る旅費等の経費は応募者の負担とする
- 10 選考結果 採否は11月末日をめぐり本人宛に通知する。
- 11 待遇 給与・手当等は公立大学法人沖縄県立芸術大学職員給与規定の定めるところによる。
保険・年金は公立学校共済組合に加入。
- 12 応募書類の提出先 〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
沖縄県立芸術大学 教務学生課 宛て
(郵便書留とし、封筒に「音楽表現専攻教員応募書類在中」と朱書きのこと)
- 13 問合せ先 沖縄県立芸術大学 事務局 教務学生課 (担当 桃原)
FAX 098-882-5033 メールアドレス general@okigei.ac.jp
- 14 備考 (1) 専攻運営等大学業務に積極的に関われる人材であること。
(2) ピアニストとしての専門的知識及び演奏能力を有し、声楽・オペラ・舞台に関する知識を有すること。
(3) ソルフェージュ授業における演奏補助を行うことがある。
(4) 基本的なパソコン(Word,Excel 等)及びオンラインでの業務に対応できること。
(5) 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、選考方法等が変更になる場合があるので留意すること。